

## 「世界の記憶」国内申請者向けワークショップの概要

### 1. ワークショップの趣旨

「申請の準備」において検討すべきこと（審査委員会に提出にするまでの想定されるプロセス、申請する記録物の構成や関係機関との協議）や考える課題等を学ぶことを目的とした構成で実施されます。

※ 各機関で作成されている申請書等の添削等を行うための研修ではありませんのでご注意ください。

### 2. 事前課題

- (1) ユネスコが刊行する「一般指針」「MOWCAP登録プロセス」及び「申請の手引き」を通読し、疑問点や他の参加者と議論したい点をまとめていただきます。
- (2) 主催者側が提示するサンプル資料から、参加者が自身の申請の形態\*に沿った記録物を選び、グループで「模擬申請書」を記載する準備をしてください(箇条書き可)。

\*例えば、申請機関が所蔵する資料のみで申請、海外の機関との共同による申請など。

### 3. グループ分け

- (1) 2.の(2)で参加者が選んだ所蔵資料によってグループ分けを行います。
- (2) およそ5～6名で1グループを構成します。

### 4. 当日の流れ（予定）

- (1) 午前中の講義等をふまえ、各グループで模擬的に申請書を記載いただきます。  
\* 申請にあたって検討すべきことやプロセスを学ぶことが趣旨であるため、「申請書」の記載内容（当該資料の歴史的背景等）の正確性は問いません。
- (2) グループ発表
  - ・ 申請書を書くにあたって議論になったポイントとその解決
  - ・ 世界的（地域的）重要性の構成
  - ・ 申請準備にあたって必要と考えられること
  - ・ 申請書を書く上で苦勞した点などをまとめ、発表いただきます。

※事前課題については、受講決定者には追って詳細をお知らせします。

※ご不明な点は、[mow-secretariat@mext.go.jp](mailto:mow-secretariat@mext.go.jp) までお気軽にお問い合わせください。